



こころだより

令和6年6月
社会福祉法人東京児童協会 扇こころ保育園
〒123-0873 足立区扇1-22-28
TEL 03-3898-3919
園長 松山俊介

園長あいさつ

体験は、こどもの育ちの大事なきっかけ

夏と梅雨が一緒に来たような気候も落ち着き、園内の木々は青々と生い茂っています。先日、園庭にあるビワの実を収穫し、こどもたちの前で切ってみました。中から出てきたのは、みずみずしいビワの実と種。その瞬間のこどもたちの表情は、とても活き活きしていました。こどもたちのこころが動く瞬間というのは日々の中にちりばめられています。それらは大小差はあれど、体験です。体験を通じて、こどものこころが動き、こどもの内面に変化が現れます。それらが積み重なって、私たちに見える形となって、育ちを感じることができるのです。目に見えるもの、目に見えないもの、どちらも大事にしなが、こどもと関わっていきたいですね。

教育保育理念

- わたしたちは、「大きなおうち」を理念に、子どもも大人もみんなが互いに支えあい育ちあう、家庭的な保育園・こども園をつくります。
- わたしたちの願いは、家庭と保育園・こども園が思いをひとつに一人ひとりの子どもたちの笑顔あふれる毎日を実現することです。
- わたしたちの夢は、歴史の希望である子どもたちが、現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことです。

「大きなおうち」とは理念の一つで、大きい家庭という社会を意図的に形成しています。そこで過ごす人たちは、上下関係ではなく、双方が主体をもって関わり合うのです。それは、どちらか一方が教える、支えるような関係性ではなく、教え合う、支え合うという相互関係で成り立つ営みです。また、第2のおうちで在れるよう家と同じようにそれぞれが安心できる場所、人、物を見つけられるよう環境構成にも留意しています。

日々の生活で、こどもたちが感じる一つひとつを尊重し、それらを受け止め、時に共感し、一緒に悩み、そしてやってみる、そんな関係性を目指して、これからも保育を行ってまいります。

6月 行事予定

日	曜日	内容	対象
6	木	異文化交流	3,4,5歳児
11	火	全園児健診	全園児
13	木	スポーツ教室	5歳児
18	火	体育指導	3,4,5歳児

日	曜日	内容	対象
20	木	歯科健診	全園児
21	金	誕生会	全園児
22	土	懇談会(幼児クラス)	3,4,5歳児
25	火	異文化交流	3,4,5歳児

※特別活動は、変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

各クラスの様子

<はな・ほし・つき組 今月のめやす>

- 自分で身の回りのことを丁寧に行う。
- 梅雨時期の自然を知り、友だちと一緒に触れたり、観察したりすることを楽しむ。

<はな・ほし・つき組 お楽しみ>

- 感触遊びを楽しもう！



年長児となり、初めて年下の友だちと一緒に散歩に出かけています。これまでは年上の友だちにリードしてもらった子どもたちも、保育者の話を聞くと真剣な表情に変わり年長児という意識を持ってほし組の友だちの手をしっかりと握る姿が見られていました。

道中では、列の間が空いてしまうと「まえにすすむよ！」と優しく手を引いてリードする姿や、段差に登って歩く年下児に「あぶないから、おりてあるこうね！」と危険を知らせる姿が見られ、年長児としての自信と責任感を感じることができました。公園では、ほし組の友だちと並んで座り「3.2.1！」と同時に滑ったり、アスレチックの梯子に挑戦する姿を応援したり、茂みを探索し見つけたダンゴムシを手渡してあげたりと、クラスの垣根を超えて公園ならではのさまざまな遊びを楽しむ姿が見られていました。

異年齢の友だちと共に生活する中で、思いやりを持って接する姿が多く見られているため、今後も異年齢の友だちと関わる機会を増やしていきたいと思います。



つき組の友だちと一緒に扇中央公園へ散歩に出かけています。つき組の友だちにリードしてもらいながらも「まえのともだちとあいだをあけないよね！」「(横断歩道は)しんごうがあおになったらわたる！」と自分たちでも交通ルールを意識することができるようになってきました。公園に着き大きな滑り台やブランコ、アスレチックが見えると「うわあ～、たのしそう！」「はやくやりたい！」と大興奮で、園外ならではの遊びを思いきり楽しんでいます。自分の身体を上手に使えるようになり、ブランコを自分で漕いだり、アスレチックでは足を交互に出しながら階段を登ったりする姿が見られました。たくさん遊んだ後の帰り道も「たのしかったね！」「また、いきたい！」と友だちとの会話を楽しみつつ、しっかりと自分の足で歩く姿に成長を感じます。

室内でもさまざまな用具を使った運動遊びを取り入れ、身体を動かす楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。



幼児クラスに進級し、楽しみにしていた『異文化交流』に参加しています。講師の先生が来園すると「どこからきたの？」「いっしょにあそぼうよ！」と、笑顔で声を掛ける姿がありました。活動では、英語に親しみを持って楽しめるよう、歌やダンス、ゲームなどを講師の先生と一緒にしています。初めての英語の活動に戸惑いを持つ姿もありましたが、知っている単語が聞こえたり音楽が流れたりすると笑顔で活動に取り組むことができていました。

食事の時間では、正しい姿勢や食具の持ち方を意識して過ごせるようにしています。食事中に姿勢が崩れたり食具の持ち方が不安定だったりする姿が見られるため、足を降ろし背筋を伸ばして座ることや食具を三点持ちで持つことなど、自ら気付いて意識できるように今後も知らせていきたいと思います。



<ひよこ組 今月のめやす>

- 湿度や衣服に留意しながら、梅雨の時期を快適に過ごす。
- 保育者に見守られながら、友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。

<ひよこ組 お楽しみ>

- いろいろな感触遊びを楽しもう！

あひる組とうさぎ組の友だちと一緒に公園まで散歩に出掛けました。出発前から「きょう、こうえんにいくの」「おはな、さがすの」と友だちや保育者と会話を楽しみながら、靴下を履いたり帽子を被ったりして散歩に行く準備を行う姿が見られていました。道中では道路を走るさまざまな自動車を見つけたり、咲いている自然物に触れたりすることを楽しむ姿が見られています。

公園に到着すると、タンポポをたくさん集め「ふーっ！」と綿毛を飛ばすことに挑戦する様子も見られています。たくさん遊んだ後には「おなかすいた！」「ごはんなに？」と食事を楽しみにする姿がありました。

今後も、戸外での自然物や遊具に触れることで遊びの幅を広げられるようにしていきたいと思います。



<うさぎ組 今月のめやす>

- 保育者と一緒に好きな遊びを見つけて、集中して楽しむ。
- 身支度に興味を持ち、自分でやってみようとする。

<うさぎ組 お楽しみ>

- 絵の具や寒天などの感触を楽しもう！

うさぎ組での生活も2ヶ月が経ち、子どもたちは安心して遊ぶ姿が見られるようになってきました。晴れた日には元気に散歩に出発しています。わくわくしながらバギーに乗る子どもたちの“おさんぽだいすき！”という表情がとても可愛らしいです。公園に行く道中では、園庭にはない自然に気が付き、保育者に「あった！」とアピールする姿が見られました。散歩先では、春の草花(タンポポや綿毛)などを見つけることを楽しんでいきます。保育者と一緒に草花を摘んで集めたり、保育者が綿毛に息を吹きかけて飛ばすと「うわー！」と言いながら手を伸ばして掴もうとしたりと、自然に触れて楽しむ姿がありました。他にも、公園にある滑り台を見つけると、保育者に見守られながら一生懸命階段を登り滑っていました。

今後、雨も多くなり、室内での活動も増えてきますが、怪我や体調管理などに気を付けて今月も過ごしていきたいと思います。



<あひる組 今月のめやす>

- 安定した生活リズムの中で、心地良く過ごす。
- つかまり立ちやハイハイを通して、身体をたくさん動かしながら楽しむ。

<あひる組 お楽しみ>

- 絵の具や水、氷などに触れて、感触を楽しもう！

天気のいい日には散歩に出掛けています。バギーの揺れが心地良く眠っている姿や、周辺の景色をキョロキョロと見て、周りの花や草木を指差して興味津々な姿もありました。保育者が綿毛を吹いて見せると、“わあ！”と嬉しそうに笑う、可愛らしい姿も見られました。また、年上児や保育者からたんぽぽなどをどうぞ！と渡してもらうと、手を伸ばしてじっと見ていました。

室内では、ずり這いやハイハイをしておもちゃを探したり、自分で立ち上がって少しずつ歩き出したりと身体を動かして楽しむ姿が見られます。室内でも身体を動かせるよう、斜面登りやボールプール、トンネル潜りなどを行っています。自分で登ろうとしたり、トンネルを潜ったりと初めてのことに挑戦する姿が見られます。

今後も子どもたちの興味を大切にしていきながら、戸外でも室内でも身体を動かして楽しめるようにしていきたいと思います。

♥ ♥ 保健だより ♥ ♥

春から夏へ、梅雨はまさに季節の変わり目です。この時期は湿度が高くじめつとした日が続いたかと思えば、肌寒い日もあり、体温調整が未熟な乳幼児は特に、衣服での調整に気を遣う時期でもあります。子どもも大人も、体調管理には十分気を付けて過ごしていきましょう。

《6月4日 虫歯予防デー》

歯に大切なカルシウム



カルシウムは、99%が骨や歯に含まれており、残り1%は血液中に含まれています。血液中のカルシウムは神経の伝達を助ける、心臓の動きを一定に保つ、止血するなど、生命を維持するための重要な働きをします。血液中のカルシウムが不足すると、骨や歯のカルシウムが使われてしまいます。

歯にも大切なカルシウム。牛乳・乳製品・大豆製品(豆腐や納豆など)などを、積極的に摂取していきましょう。

《水遊びが始まります》

- ❖ 水着・タオル・下着など、持ち物には必ず記名してください。
- ❖ 耳・鼻・喉・目・皮膚の病気は治療を済ませておきましょう。また、治療中の病気などがあれば事前にお知らせください。
- ❖ 爪を切りましょう。長いと、怪我の原因となります。

こんな時は水遊びできません

- 熱がある、前日に熱があった。
- 鼻水が出ている。
- 喉やその周りが赤い、喉に痛みがある。
- 目が赤く充血したり、目やにが出ている。
- 耳だれが出ている、耳の痛みを訴える。



♥ ♥ お知らせ ♥ ♥

○懇談会(幼児クラス)について

以下の内容で懇談会を実施いたします。

対象 3～5歳児クラス
日にち 6月22日(土) 午前中(クラスごとに行います)
場所 扇こころ保育園
※詳細は、別途お知らせいたします。

○シャワー・水遊びについて

6月よりシャワー・水遊びを開始します。

下記のもの準備をお願いします。

- 検温カード備考欄への○・×の記載
- タオル
- 着替え一式(オムツ・パンツもご用意ください)
- ビニール袋

※ビニール袋含むすべての持ち物に記名がされているかご確認をお願いいたします。

シャワー・水遊び
可 : ○
不可 : ×

	体温	咳	鼻水	喉の痛み	備考
例	36.8℃	×	○	×	中耳炎。抗生剤内服中。
1日(木)	36.6℃	×	×	×	○
2日(金)	36.4℃	×	×	×	○
3日(土)	36.7℃	×	○	×	×
4日(日)	36.9℃	○	○	×	× 風邪薬内服中
5日(月)					

♡♡♡ 食育だより ♡♡♡

《先月の食育の様子》

今月は調理する前のじゃが芋と調理した後のじゃが芋(カレーポテト)の展示を行いました♪
2つのじゃが芋を見比べて「これどうやってやったの?」と不思議そうに質問する子が多くいました。
「皮をむいて、切って油で揚げたんだよ!」と答えると「すごい!」と驚いていました☆おやつの際には「じゃがいもおいしい〜!」と言って食べていました。

《6月献立について》



6月の目標は「よく噛んでたべよう」です。6月4日の虫歯予防DAYでは、カミカミランチを実施し、子どもたちに咀嚼の大切さを伝えていきます。また、気候が暑くなり食欲が落ちやすくなる時期ですが、こまめに水分補給をし、しっかり食事を取って、熱中症対策を行っていきましょう。園では、暑い時期でも食べやすい「トマトとささみの素麺」や「レモン牛乳プリン」を献立に取り入れています。

今月の行事食 カミカミランチ

咀嚼の大切さを伝えていき、顎を強くするためによく噛む食事を多く取り入れています。



《季節のおすすめレシピ ～レモン牛乳プリン～》

材料(大人2人子ども2人分)			作り方	
★	牛乳	250ml	<ol style="list-style-type: none">鍋に★(ゼラチン以外)をいれ温めます。 ※沸騰しないように注意!煮詰まったらゼラチンをお湯(分量外)で溶かし入れ容器にいれ冷やし固めます。別鍋に◇をいれ、中火でふつふつするまでかきまぜます。バットなどに流し入れ冷やし固めます。フォークなどでクラッシュし、固まった牛乳プリンの上にBをのせて完成です。 	
★	グラニュー糖	大さじ2		
★	ゼラチン	4g		
◇	水	40ml		
◇	ゼラチン	2g		
◇	グラニュー糖	大さじ1		
◇	レモン汁	大さじ1		

《家庭で出来る食育のポイント》

【旬の野菜～そら豆の剥き方～】

さやの筋部分にそって上から下に爪を入れ、左右に開き、豆を取り出します。生のまま剥く場合、そら豆の膨らんだ黒い筋の裏側に爪を立てて全体を剥き取ります。ゆでてから剥く場合、そら豆の黒い筋の反対側に包丁で浅く切れ目を入れます。鍋にお湯を沸騰させ、酒と塩を入れます。そら豆を加え中火で約2分ゆでてザルに上げます。粗熱が取れたら、切り込みから優しく皮を剥きます。

